



アジア養蜂研究協会第7回大会の開催

アジア養蜂研究協会 (AAA) 第7回大会は2004年2月23～27日にフィリピンで「新しいアジアのためのミツバチ」をテーマに開催される。アジア各国の養蜂現状を話し合い、新技術、ミツバチ生物学、病害虫、環境問題、その他養蜂に係わる最新情報に接する機会として、養蜂家が直面する課題克服へつながら、養蜂業に貢献できる大会にしたい。ひいては21世紀の地球社会で世界をリードすると期待されるアジア地域の、今後のミツバチ科学進展と養蜂業発展に結びつくことを願うものである。

アジア地域のミツバチ科学研究は、タイで開かれたAAA第1回大会を先駆けとして新しい時代を迎え、各大会で多くの研究が発表されてきた。本大会はこれまでの成果を集大成し、アジアの養蜂と、AAAの新時代への一里塚にしたいと思う。

この国際大会はアジアのミツバチとその養蜂について共通の関心を寄せつつ、それぞれ異なる視点を持つ研究者、科学者、プロジェクト管理者、養蜂普及員、開発事業関係者、企業家などが一堂に集うものとなろう。

アジア養蜂研究協会 第7回大会案内

日時：2004年2月23～27日

場所：フィリピン大学ロスバニョス校 (UPLB),
Los Baños, College, Laguna, Philippines
(本記事中の写真はいずれもキャンパス内)

主催：養蜂ネットワークフィリピン基金(ビーネット), UPLB ビープログラム

会議登録料：

登録期間	参加者	同伴者
2003年 12月30日まで	US\$275	US\$150
2003年 12月31日以降	US\$300	US\$175

発表論文の募集：

大会テーマ「新しいアジアのためのミツバチ」に則り次のトピックに関する発表を募集する。

- a. ミツバチ生物学
- b. ミツバチの病害敵
- c. ミツバチを取り巻く環境
- d. 養蜂植物とポリネーション
- e. 養蜂技術
- f. ミツバチ生産物 (アピセラピーを含む)
- g. 養蜂経済
- h. 養蜂普及振興事業

論文書式ガイドライン：

要旨：300語以内。総説は要旨なしでもよい。

完成論文の提出：

論文集は大会開催時に登録者に配布する。編集準備のため、口頭、ポスター発表のいずれの発表者も、2003年11月31日までに完成論文をe-mailか航空便 (MS Word ファイルと印字したもの) で組織委員会に提出すること。完成論文書式詳細は英文案内を参照。

送付先：Dr. Cleofas R. Cervancia

E-mail: cleofas.cervancia@up.edu.ph

口頭発表：

新知見を含む研究のみ。発表時間は10分。

ポスター発表：

1.5×1m以内。カントリーレポートもポスター発表とする。

ワークショップ：

蜂病に関するワークショップを24日開催

見学旅行：

25日に実施





ワールドアピエクスポ 2003 :

養蜂器具とミツバチ生産物を中心にした展示会を開催する。養蜂企業、養蜂家、養蜂器具生産者の参加をお待ちする。

3 × 3 mのブースレンタル料は US\$ 300 .

宿泊 :

UPLB キャンパス内の各施設の室料（利用人数、1泊、朝食含まず、US\$）は次の通り。

SEARCA Guest House/ 会場まで車で5分

* 冷房, バス付きルーム	20.00
	2名 25.00, 3名 30.00
* デラックスルーム	28.00
* 스위트	35.00

SEARCA International Residence/ 歩5分

* 冷房, バス付きルーム	21.00
	2名 35.00, 3名 33.00
* 冷房付き, バスは共用	8.00
	2名 10.00, 3名 15.00

UPLB Continuing Education Center (UPLB CEC)/ 歩8分

* 冷房, バス, 冷蔵庫付き 3名まで	20.00
* 冷房, バスつき 3名まで	18.00
* 天井扇, バス付き	10.00
	2名 14.00

International Rice Research Institute (IRRI) / 車5分

* ゲストハウス 冷房, バス付き	65.00
	2名 80.00
* ドミトリ	21.00
	2名 28.00

City of Springs Resorts and Hotels/ 車15分

* 스위트: キチネット, シングルベッド x 4, テレビ, 冷蔵庫, バス, トイレ	44.00
* デラックススイート: シングルベッド x 2, テレビ, 冷蔵庫, バス, トイレ	50.00
* ジャクージ付き: ダブルベッド x 1, テレビ, 冷蔵庫, バス, トイレ	38.00
* レイクビュー: ダブルベッド x 1, テレビ, 冷蔵庫, バス, トイレ	36.00

※部屋を確保するためには2003年12月30日までに宿泊料を払い込む必要がある。

登録費, 宿泊費支払方法 :

海外からの参加者は国際送金為替、銀行為替手形、または銀行口座振替により米ドルで支払う。送金手数料は参加者負担とする。入金確認後、参加者には送金受領書が送付されるので、これを大会会場の登録受付に持参する。

送金宛先 :

Beekeepers Network Philippines Foundation, Inc.

Bank of the Philippine Islands

Los Baños, Laguna, Philippines

US Dollar Savings Account Number: 0914018676

キャンセル方法 :

申し込みのキャンセルは書面で大会事務局に送付する。登録料返却は届出期日によるが、2003年12月30日までに事務局に到着した場合は手数料 US\$25 を差し引いて全額を返却する。2003年12月31日～2004年1月10日の届出には手数料 US\$85 を差し引く。それ以降は返却できない。

大会ウェブサイト :

<http://www.laguna.net/uplbbees/>

問い合わせ先 (現地) :

Dr. Cleofas R. Cervancia,
Institute of Biological Sciences,
University of the Philippines Los Baños,
College, Laguna, Philippines
E-mail: uplbbees@laguna.net
Tel: + (63-49) 536-2893 Telefax: -536-2517
Cell phones: +63 0919 558 7920
+63 0919 527 1359, +63 0919 387 5221

問い合わせ先 (国内) :

アジア養蜂研究協会
〒194-8610 町田市玉川学園 6-1-1
玉川大学ミツバチ科学研究施設内
Tel & Fax: 042-739-8685
Email: hitomi@agr.tamagawa.ac.jp
URL: <http://www.tamagawa.ac.jp/HSRC/>